

地質ニュース

第446号 1991年10月

口 絵

MESSR 画像によるピナツボ火山噴火前後の状況……………佐藤 功
雲仙岳1991年6月7日撮影 空中写真
……………地質調査所雲仙岳火山調査研究グループ
大噴火の後のピナツボ火山周辺の状況……………浜田 信生

超高压変成岩……………平島 崇男・6
インド・ユーラシアプレート衝突帯（ヒマラヤ地域）の地熱・温泉資源
……………金原 啓司・18
ラドンと環境問題—地球化学について—……………金井 豊・33
メキシコの鉱山と自然……………向井 寛昌・丸井 敦尚・47
ナウマン博士ゆかりのひとと所をたずねて
1. マイセンとドレスデン……………山下 昇・51
第6回TLおよびESR年代測定に関する国際専門家会議に参加して
……………下川 浩一・今井 登・60

地質情報……………63
学会掲示板……………64
中国の資源情報(1), (2)……………岸本文男・32・46
地学と切手……………P. Q.・59

表 紙

天山の山：ソ連のキルギス共和国から中国のタリム盆地北縁には、5000-7000m級の高峰が連なる延長1500km余りの天山山脈が横たわる。日本列島の総延長に匹敵する規模である。かつてシルクロードを旅した人々も眺めたであろうこの山脈を、今年(1991)8月、モスクワで行われた国際会議の巡検で、キルギス共和国の側から訪れる機会に恵まれた。訪れた南天山のTurkestan-Alai地域では、シルル紀から石炭紀に海洋底や大陸棚に堆積した泥岩や石灰岩が変形・変成し、これらを石炭紀末—二畳紀初期の花崗岩類が貫く。写真は1-2kmも切れ込んだ峡谷の上を飛ぶヘリコプターから撮影。

(写真と文：鉱物資源部 佐藤 興平)

通商産業省 工業技術院 **地質調査所**

〒305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3533

Geological Survey of Japan